

シリーズ調査「われら信州人」
「家族編」
第2回調査

報告書

(2005年10月調査)

調査の設計	3
結果の概要	8
単純集計	15
調査票	20



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610
<http://www.nagano-yoron.or.jp>

<シリーズ調査「われら信州人」のテーマ>

第1回「郷土・地域意識編」1994年11月調査

<主な調査項目>

- ・住みやすさ
- ・愛着感
- ・県民として誇れるもの、自慢できるもの
- ・長野県民の気質
- ・長野県の将来の見通し
- ・住み続けたいか

第2回「生活編」1995年11・12月調査

<主な調査項目>

- ・現在の生活の満足度
- ・普段感じている不安や悩み
- ・今関心を寄せているもの
- ・作っている自家製の漬物
- ・情報・通信機器の中で現在家庭にあるものまた今後購入したいもの
- ・自由な時間の過ごし方
- ・隣近所との交際状況
- ・食生活において気をつかうこと
- ・洋服・衣類を選ぶのは誰

第3回「自然と環境」1997年3月調査

<主な調査項目>

- ・信州の自然について
- ・信州の自然は守られているか
- ・10年前と比べてどうか
- ・環境保全のために日頃心がけていること
- ・自然・環境破壊をくいとめるものは何
- ・自然と人間の関係
- ・信州の自然景観について
- ・美観を損ねるもの

第4回「家族」1997年12月調査

<主な調査項目>

- ・家族と話をする頻度
- ・家庭の役割
- ・家庭生活に必要なもの
- ・望ましい家庭生活
- ・現在の家庭生活の満足度
- ・親戚づきあいの程度
- ・結婚観
- ・主導権を握るのは誰
- ・子供に期待すること
- ・青少年の犯罪の原因
- ・老後の不安

第5回「教育」1999年3月調査

<主な調査項目>

- ・子供への接し方
- ・一芸、推薦入学の是非
- ・習い事について
- ・「長野県は教育県」と思うか
- ・学校の完全週五日制について
- ・期待する小学校の先生の資質
- ・いじめにあった子供の相談相手は
- ・学歴の受けとめ
- ・中・高一貫教育への期待度
- ・日本の教育の全体的な方向
- ・学習塾の必要性

第6回「郷土・地域意識編」2000年8月調査

<主な調査項目>

- ・住みやすさ
- ・他県と比べて平均以上と思えること
- ・「ふるさと」と思う場所
- ・長野県の将来の見通し
- ・愛着感
- ・住み続けたいか
- ・信州のシンボル
- ・自分の人生で長野県に住みたい時期
- ・長野県民の気質・人生観

第7回「生活編」2002年5・6月調査

<主な調査項目>

- ・現在の生活の満足度
- ・自由な時間の過ごし方
- ・普段感じている不安や悩み
- ・隣近所との交際状況
- ・お祈りや信心
- ・食生活において気をつかうこと
- ・「食」への関心、こだわり
- ・県外への外出
- ・情報・通信機器の中で現在家庭にあるものまた今後購入したいもの

第8回「自然と環境編」2004年4月調査

<主な調査項目>

- ・季節の好き嫌い
- ・自然とのふれあい体験、野外活動
- ・ダム、リゾート開発の是非
- ・近隣からの環境被害
- ・自然・生活環境で心配なこと
- ・省エネルギーの心がけ
- ・環境破壊を食い止めるもの
- ・メディアとの接触度合い
- ・内閣、政党、県政の評価

調査の設計

調査の目的

長野県世論調査協会の長期シリーズ「われら信州人」調査は、長野県に生きる人々の暮らしの行動、意識や社会・自然観などを幅広く探ることをねらいに、1994年の「郷土・地域意識」編を皮切りに、1年1テーマで「生活」「自然と環境」「家族」「教育」の5つの分野を循環させる方式で取りくんでいる。現在は2巡目に入り、家族編は前回1997年に実施し、今回のパートは8年ぶり、通算で第9回となる。

家族をめぐる暮らしや社会の枠組みの変容をうけて、家庭の持つ役割、夫婦の役割分担、子育て、老後のあり方など、初回調査の内容を踏まえた「自分の家族について」と「日本の家族について」の2本立ての質問に加えて、今回は新たに家庭の役割や社会の変化の見通しなどを盛り込む。

調査の全般にわたり、飽戸弘・東洋英和女学院大学教授（学長）と、坂井博通・埼玉県立大学教授の監修を初回から仰いでいる。

調査の設計

調査対象	長野県内に住む20歳以上の男女1000人
抽出方法	層化三段無作為抽出法。対象の各市町村の選挙人名簿から抽出
調査時期	2005年10月7日～10月20日
調査方法	個別面接聞き取り
調査地点	18市12町7村の計67地点 (1地点15人が66地点 1地点10人が1地点)

回収結果

有効回答 704人（回収率70.4%） 男性321人 女性383人

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入。合計が100にならない場合がある。

回答サンプルの内訳

【性別】			前回
男性	321	45.6%	49.2%
女性	383	54.4%	50.8%

【年代】			前回
20代	51	7.2%	13.7%
30代	137	19.5%	16.1%
40代	168	23.9%	26.5%
50代	179	25.4%	22.8%
60代	160	22.7%	18.4%
70歳以上	9	1.3%	2.5%

女性の回答の比率が54%にのぼり、男性と8.8ポイントの開きが生じ、全権有権者モデルに比べて前回よりもアンバランスになった。

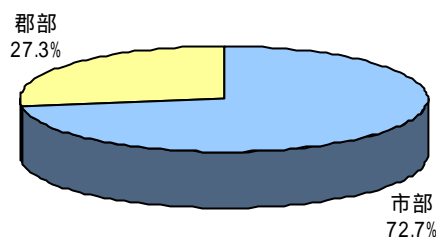
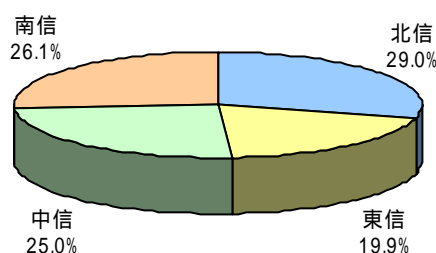
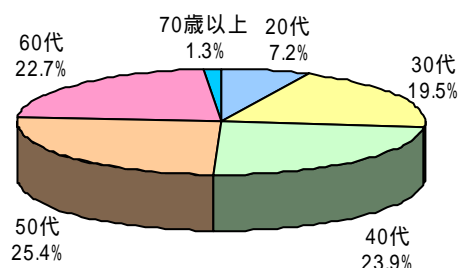
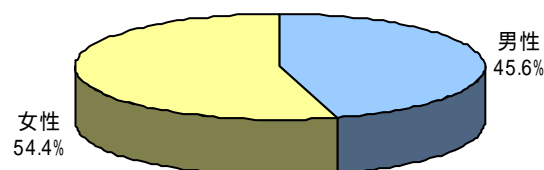
年代層の構成では、40代以下が51%、50代以上が49%という回答比率はほぼ全県モデルに見合っているが、20代と70代がかなり低く、40～60代が“肥大”する結果になっている。

【居住地】			前回
北信	204	29.0%	29.2%
東信	140	19.9%	20.5%
中信	176	25.0%	21.7%
南信	184	26.1%	28.6%

【市郡】			前回
市部	512	72.7%	61.4%
郡部	192	27.3%	38.6%

東北中南の地域分布は前回、中信でやや落ち込みがみられたが、今回の回収結果はほぼモデルに相応するかたちになった。

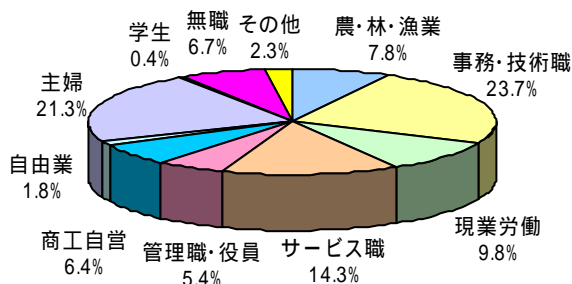
市郡別では「平成の大合併」までは17市36町67村の合計120だった県下の自治体が、今調査実施の2005年10月末の段階で、19市28町45村の合計92に様変わりし、市郡の構成比も市部64% - 郡部36%から、市部75% - 郡部25%となった。今回は、市部がややモデルに比べて上回った。



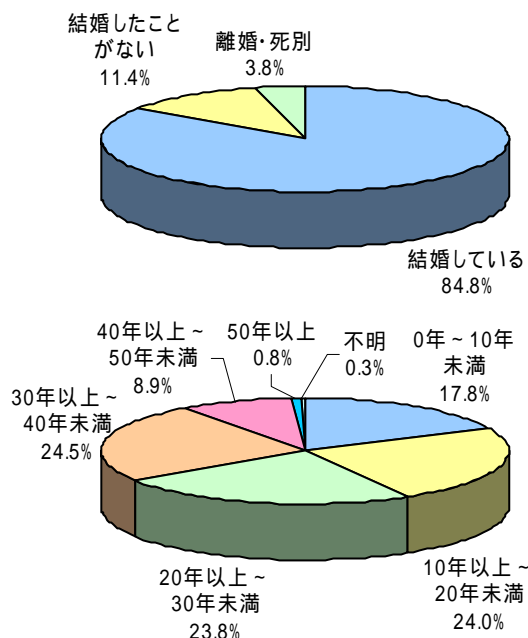
【職業】			前回
農・林・漁業	55	7.8%	4.7%
事務・技術職	167	23.7%	25.5%
現業労働	69	9.8%	15.5%
サービス職	101	14.3%	11.6%
管理職・役員	38	5.4%	5.9%
商工自営	45	6.4%	9.5%
自由業	13	1.8%	2.6%
主婦	150	21.3%	16.1%
学生	3	0.4%	1.2%
無職	47	6.7%	4.2%
その他	16	2.3%	2.2%
不明	0	0.0%	0.9%

職業層は、農林業、サービス職、主婦、無職層が増え現業労働、商工自営が減った。主婦層の増加（5ポイント余）がめだつが、女性の回収率の伸びが反映されたとみられる。

【結婚の有無】			前回
結婚している	597	84.8%	75.9%
結婚したことがない	80	11.4%	17.4%
離婚・死別	27	3.8%	6.4%
不明	0	0.0%	0.4%

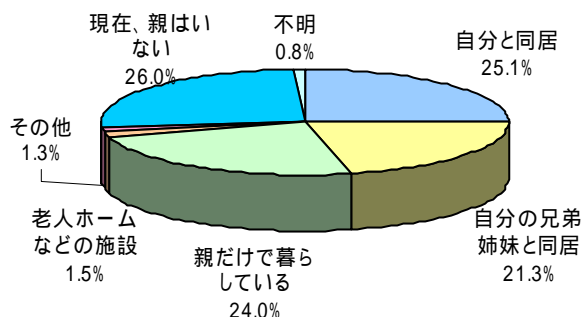


【結婚年数】			前回
0年～10年未満	106	17.8%	15.3%
10年以上～20年未満	143	24.0%	20.7%
20年以上～30年未満	142	23.8%	30.9%
30年以上～40年未満	146	24.5%	22.7%
40年以上～50年未満	53	8.9%	8.9%
50年以上	5	0.8%	8.9%
不明	2	0.3%	1.5%

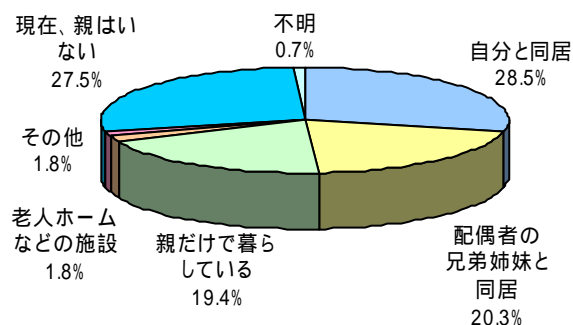


「結婚している」が前回よりも9ポイント伸び、結婚年数20年未満が総体で40%台に乗った。その分、20年以上～30年未満が減少した。

【自分の親との居住関係】		
自分と同居	150	25.1%
自分の兄弟姉妹と同居	127	21.3%
親だけで暮らしている	143	24.0%
老人ホームなどの施設	9	1.5%
その他	8	1.3%
現在、親はいない	155	26.0%
不明	5	0.8%

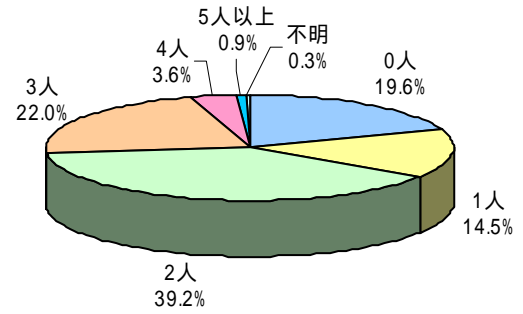


【配偶者の親との居住関係】		
自分と同居	170	28.5%
配偶者の兄弟姉妹と同居	121	20.3%
親だけで暮らしている	116	19.4%
老人ホームなどの施設	11	1.8%
その他	11	1.8%
現在、親はいない	164	27.5%
不明	4	0.7%



【子どもの人数】

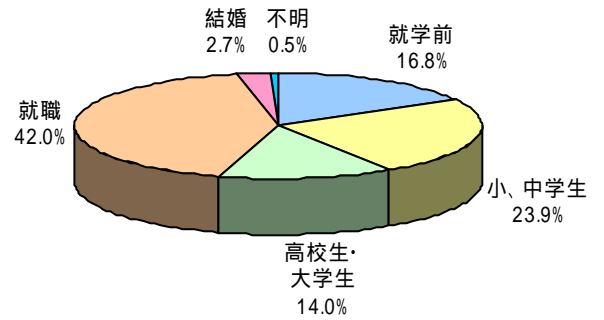
			前回
0人	138	19.6%	4.7%
1人	102	14.5%	13.7%
2人	276	39.2%	49.2%
3人	155	22.0%	26.3%
4人	25	3.6%	3.0%
5人以上	6	0.9%	0.5%
不明	2	0.3%	2.7%



子どもの数が「2人～3人」が合わせて14ポイントも落ち込み「1人」は微増だったが「0人」が15ポイント跳ね上がった。今回、既婚者の回答者が増えたにもかかわらず、40代未満は減少した要因が重なっているようだ。

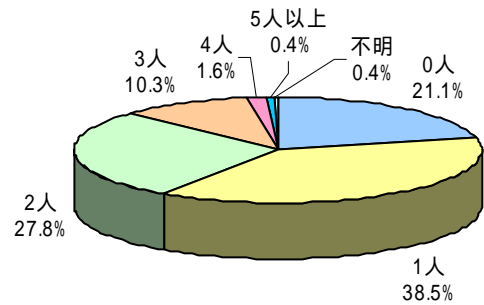
【一番下の子どもの状態】

			前回
就学前	95	16.8%	17.2%
小、中学生	135	23.9%	20.3%
高校生・大学生	79	14.0%	16.2%
就職	237	42.0%	40.0%
結婚	15	2.7%	-
不明	3	0.5%	6.2%



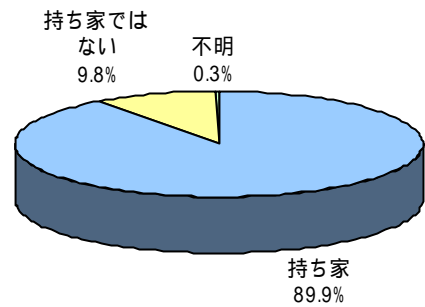
【同居している子どもの人数】

0人	119	21.1%
1人	217	38.5%
2人	157	27.8%
3人	58	10.3%
4人	9	1.6%
5人以上	2	0.4%
不明	2	0.4%



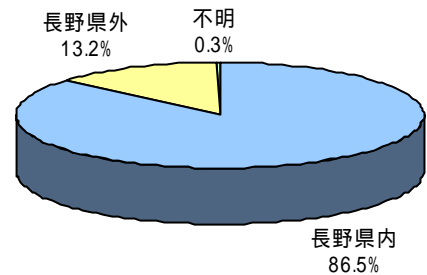
【住居】

			前回
持ち家	633	89.9%	82.3%
持ち家ではない	69	9.8%	16.7%
不明	2	0.3%	1.0%



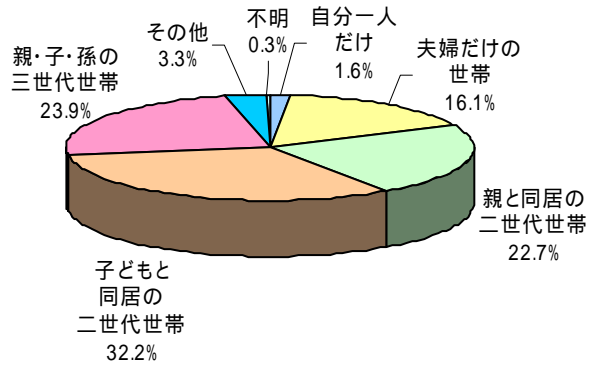
【出生地】

			前回
長野県内	609	86.5%	87.4%
長野県外	93	13.2%	12.2%
不明	2	0.3%	0.4%



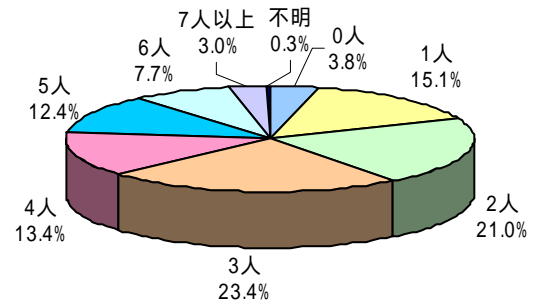
【同居している家族の構成】

			前回
自分一人だけ	11	1.6%	3.9%
夫婦だけの世帯	113	16.1%	13.7%
親と同居の二世帯世帯	160	22.7%	53.7%
子どもと同居の二世帯世帯	227	32.2%	
親・子・孫の三世帯世帯	168	23.9%	25.1%
その他	23	3.3%	3.2%
不明	2	0.3%	0.4%



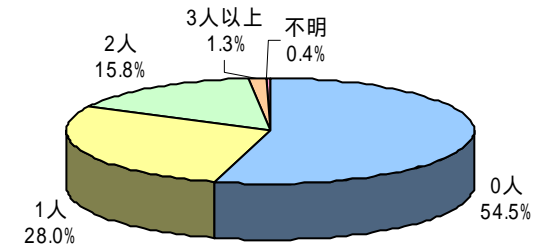
【同居している家族の人数】

			前回
0人	27	3.8%	4.4%
1人	106	15.1%	17.5%
2人	148	21.0%	22.5%
3人	165	23.4%	19.1%
4人	94	13.4%	13.9%
5人	87	12.4%	14.0%
6人	54	7.7%	7.2%
7人以上	21	3.0%	-
不明	2	0.3%	1.5%



【同居している65歳以上の家族の人数】

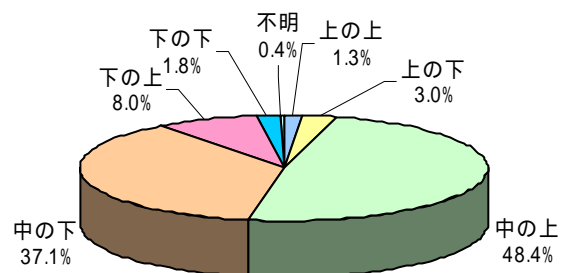
			前回
0人	384	54.5%	47.1%
1人	197	28.0%	28.6%
2人	111	15.8%	19.0%
3人以上	9	1.3%	0.9%
不明	3	0.4%	4.5%



同居家族の2世代世帯は総体で55%にのぼり、その内訳は親と同居が23%、子どもと同居は32%。夫婦世帯がやや増え、3世代世帯は微減。同居家族の人数は「0人」「1人」「2人」ともに減り、合計で40%弱になり「3人」がやや増加。65歳以上の家族の同居なしで増勢がめだち55%を占める。

【くらし向き】

上の上	9	1.3%
上の下	21	3.0%
中の上	341	48.4%
中の下	261	37.1%
下の上	56	8.0%
下の下	13	1.8%
不明	3	0.4%



結果の概要

「信州人の家族観」の変容～前回調査（1997年）との比較

「われら信州人」シリーズ調査の「家族編」パートは1997年12月に行い、今回のパートはおよそ8年間の間隔が置かれた。戦後60年の節目に相応し、日本社会の枠組みが大きく問い直される中で“家族のかたち”も否応なしに変容を迫られている。

バブル経済の破綻に続く長期の景気不振をくぐり抜けてきた、この8年間のデータの比較を通して「自分の家族」「日本の家族」の2つの側面から信州人の家族観を探る。

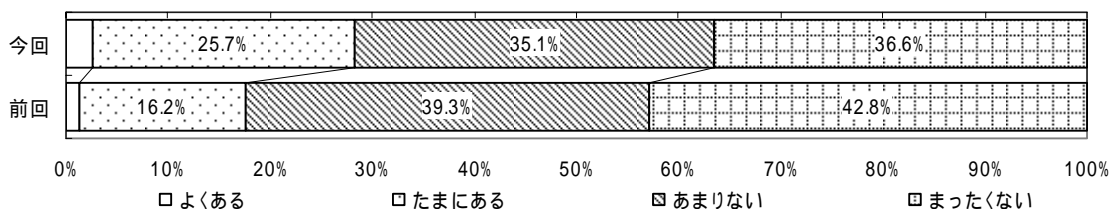
家族・家庭のきずな

家族が「わずらわしいことも」10ポイント増の28%

家族に対する愛着は「かなりある」だけで70%に迫り「ある」総体ではほぼ全員が愛着を持つ。また、自分が家族から「愛着を持たれている」と思っているのも同じ高レベル。

その半面で、家族を「わずらわしい」と感じることがあるのは28%で、前回よりも約10ポイントの増加。「全くない」の減少が大きく、家族間の揺らぎが示された。また、身近な親戚つき合いを「よくしている」が28%、つき合い総体では前回の80%台を割り込み、帰属意識の“中身”は薄まりつつある。

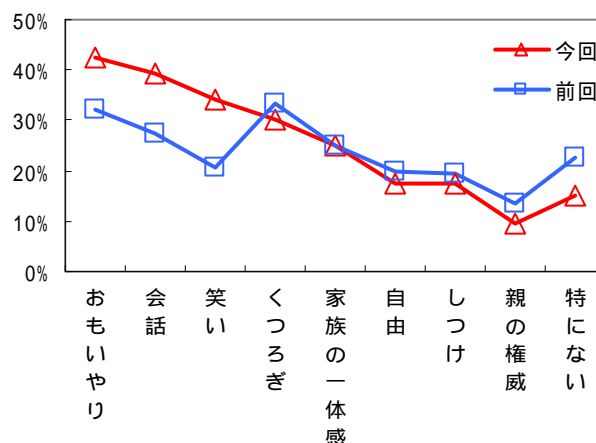
家族が「わずらわしいことは？」



家族像は“水平型”へと動く もっと望むのは「思いやり」トップ 「会話」「笑い」続く

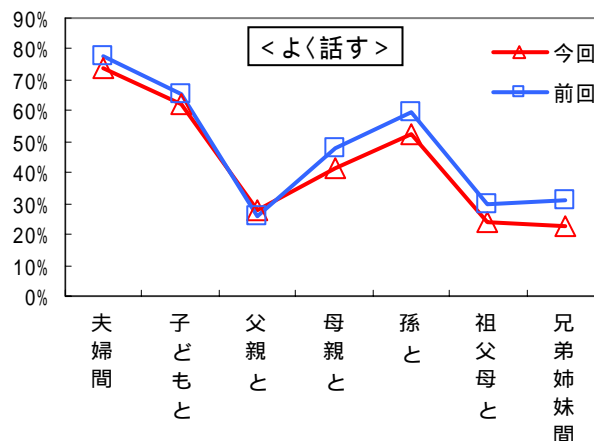
ふだんの家庭生活に「満足している」は総体で90%に迫る勢いの中で、もっと家庭にあったほうがよいと思うのは「思いやり」が最も多く、僅差で「会話」「笑い」が上位にランクされた。いずれも前回より10ポイント以上の大幅アップ。前回トップの「くつろぎ」は4位に後退した。

親子関係でみると「しつけ」「親の権威」といった“垂直型”が希薄になり「おもいやり」「会話」「笑い」の“水平型”への流れがみてとれる。



「よく話す」全般にやや減少傾向 夫婦は74%

家族間で交わす会話は全般的に、前回よりも少し減少傾向がみられるが大きな変化ではない。よく話すのは「夫婦」の74%を筆頭に「子どもと」が60%余。最も少ないのは「祖父母と」でほぼ4人に1人の割りあい。祖父母から「孫と」は半数を超すが「あまり話さない」が5人に1人弱。また「母親と」が40%台なのに対して「父親と」は30%を割り込むといった落差が見られる。



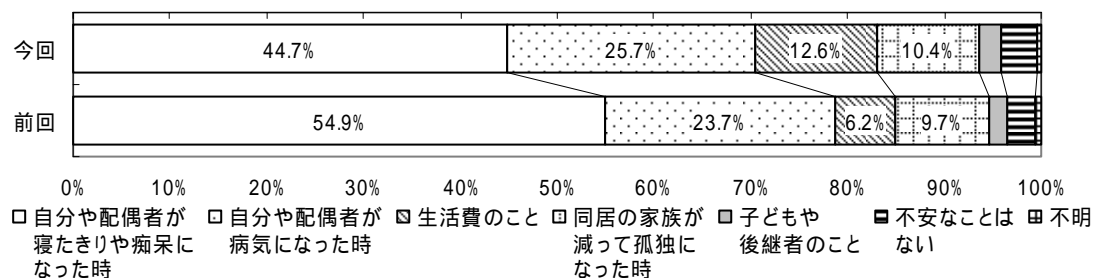
「家族」「職場」...身近な場への帰属意識強まる

「自分が一員である」と強く感じるのは「家族」が断然トップ。続いて「勤める企業・団体」と「隣近所・町内会」「趣味などの仲間」といった身近な場が挙げられた。この順位は前回と同様だが「仲間」が横ばいのほかは、それぞれの帰属意識はいずれも高まった。対照的に、下位に並ぶ「日本」「市町村」「信州」といった制度的な枠くみのエリアに対する意識は軒並み下がっている。

老後の親と子

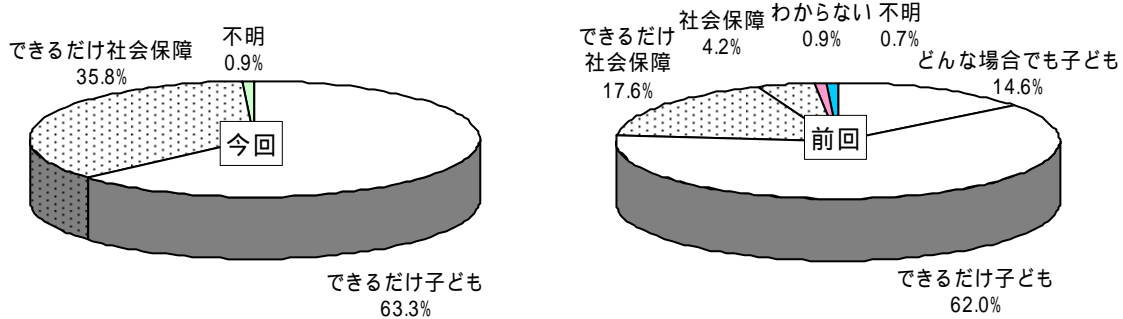
最も不安～トップ「寝たきり」減り「生活費」倍増

老後に最も不安なことは「自分や配偶者の寝たきり・痴呆」で45%にのぼり他を引き離すが、前回よりは10ポイント下降した。2番目の「自分や配偶者の病気」を加えると、全体の70%にも達するが、前回よりはダウン。その一方で「生活費」が低率ながら、前回より倍増している。



扶養は「子ども」ダウン 63% 「社会保障で」アップ 36%

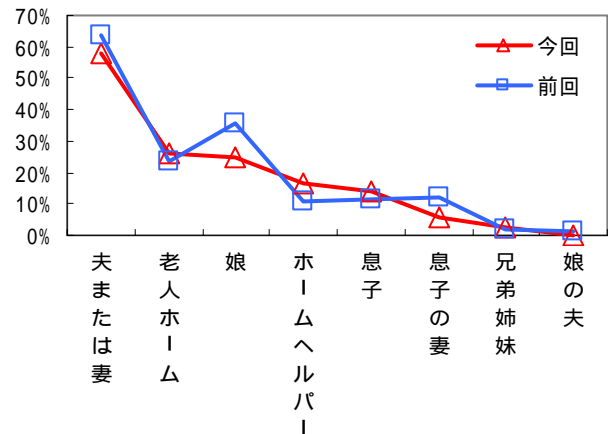
親の扶養は「できるだけ子ども」が 63%に対して「できるだけ社会保障」は 36%。前回、子どもの扶養について「できるだけ」と「どんな場合でも」の合計で 77%の高率だったが大幅にダウンした。



老後の世話は“家族離れ”～「娘」「嫁」依存が薄れる

老後の身の回りの世話を望む相手は「夫か妻」の別格のトップは変わらないが、期待度は 6ポイント下がった。身近な存在である「娘」(前回 2位)が 10ポイント余もダウンし、僅差で「老人ホームなどの施設」(前回 3位)と順位が入れ替わった。

「ホームヘルパー・家政婦」が増えて 4位に続き「息子の妻」は減少。全体として、身近な家族への期待感が後退し、あえて施設などの家族外への依存を容認する傾向がみえてきた。

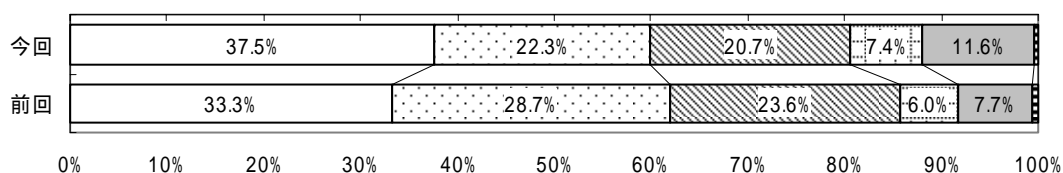


子どもへの遺産～「平等に」増えて 38% 「跡継ぎ優先」22%

長男・長女に対して、高齢の親との同居は「望ましい」が 40%に迫り、「仕方がない」がおよそ半数を占め合計では 90%に迫る。前回は「望ましい習慣だ」が 38%、「同居するのは合理的」は 38%の合計 76%。

しかし、遺産の配分については「子どもに平等に」が前回に引き続きトップで、40%近くにアップ。2番目の「長男・後継者」は7ポイント落ち込み、20%台で「親の介護への貢献を配慮」と僅差で並ぶ。進む少子化の中で、長男・長女の同居と、遺産配分の公平化の意識が“並走”するかたちになっている。

子どもへの遺産配分



□すべての子どもたちに平等に配分 □長男または後継者に優先して配分 □親の介護への貢献を考慮して配分 □子どもの経済状況を考慮して配分 □わからない □不明

家族・家庭の役割

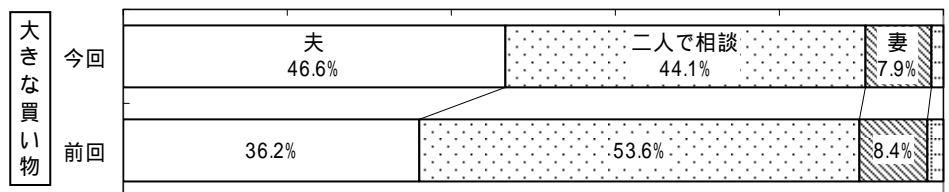
重き増す夫の役割「大きな買い物」47%

家庭内での夫と妻のイニシアティブは、5つ挙げた項目のうち、夫の役割が妻や「双方で相談」より高いのは「車、家具など大きな買い物」と「テレビのチャンネル権」の2つで、ともに40%半ばにのぼる。

妻は「家計のやり繰り」の1項目のみで63%の高水準をキープ。残る2項目は「双方で相談」が最も高く「将来の生活設計」は70%に迫る。「子どもの教育」でも半数を超え、夫婦協働の流れは基本線である。

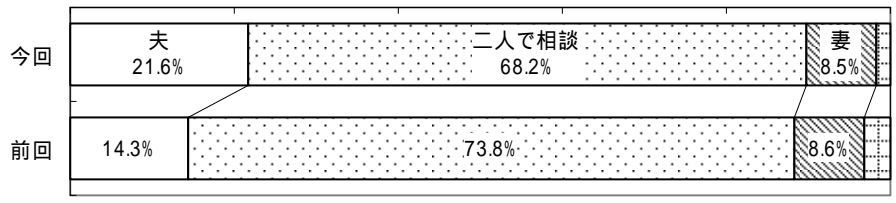
しかし、前回との増減をみると、変動が大きい「大きな買い物」と「生活設計」で、いずれも夫の役割が上昇。妻は「家計のやり繰り」がダウンし、ほかの役割ではほぼ横ばいをたどり「双方で相談」も「チャンネル権」が倍増したほかは振るわない。

大きな買い物



総じて、夫のイニシアティブが強まる傾向が見えるが「教育」で妻37% - 夫7%の落差が著しい。

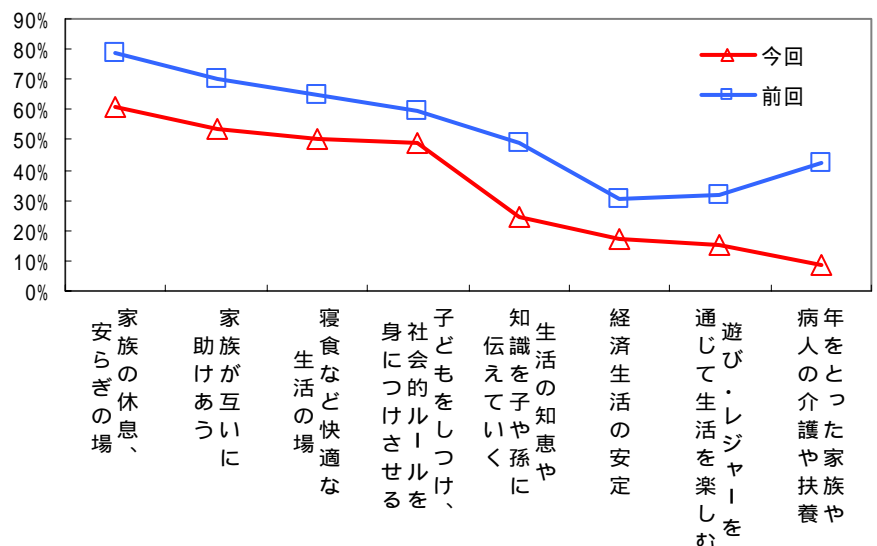
将来の生活設計



0% 20% 40% 60% 80% 100%

現在は～「安らぎ」「助け合い」「快適な場」が上位

家庭が果たしている役割（3つ以内選択・前回は「いくつでも」）では「休息・安らぎの場」を筆頭に「家族の助け合いの場」と「快適な生活の場」が続く上位の構成は前回と変わらない。下位の項目では「介護や扶養」の落ち込みが著しく最下位になった。



今後は～「介護・扶養」が上位に浮上

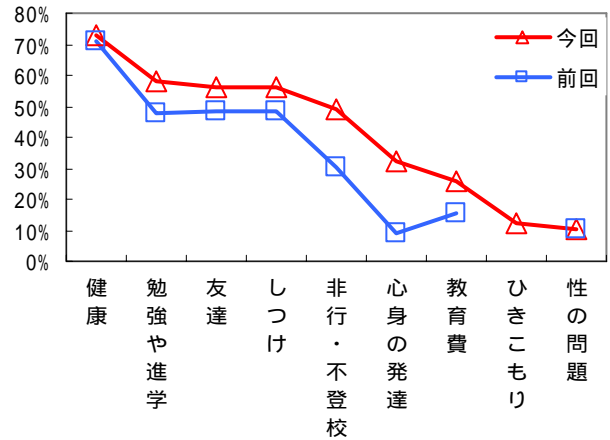
今後の家庭の役割では「助け合い」がトップに挙げられ「休息・安らぎ」と「快適な生活」が上位3つ。現在の役割に比べて順位は入れ替わったが、上位の内容に変化はない。その中で「介護・扶養」が現在の8位（9%）から5位（25%）に伸びた。

子育て環境

心配ごと「健康」トップ 「非行・不登校」急上昇

子育てで抱える心配事や注意を払っていることは「健康」が引き続き群を抜く最大関心事。「勉強・進学」「友達」「しつけ」が僅差で上位に並ぶのも前回に変わらないが、数値は軒並み高まった。

前回、1つの選択肢で聞いた「非行」と「不登校」が合計で5位に入り20ポイント近い急上昇。「心身の発達」の増加も著しい。「教育費」は順位が7位に下がったが、その度合いは増えている。



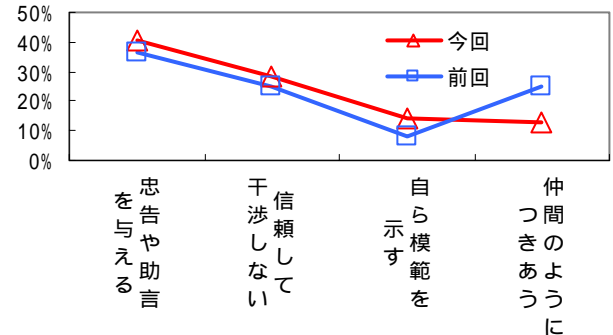
3歳までの保育～妻が90% 負担感変わらず

子どもが3歳になるまでの保育の役割は「妻」が圧倒的に多くを占め「夫・妻の親」がそれを補完する受け皿になっている状況は変わらない。「夫」は5ポイント程度の増加にとどまり「保育所などの施設」ではほとんど動きがない。

親と子・父と母

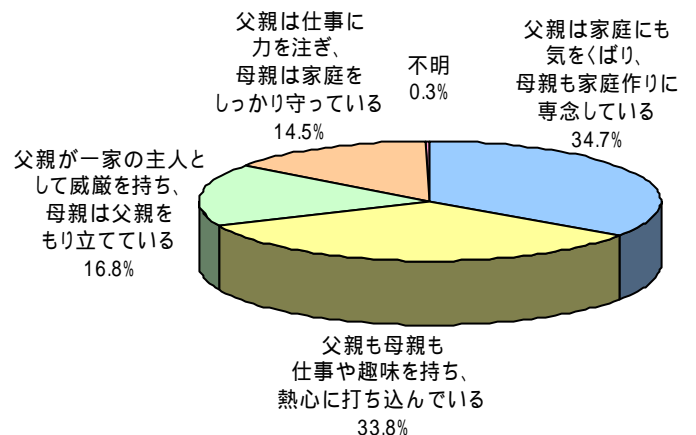
社会人の子に父親は「助言役」増えて41% 「仲間」半減

社会人になった子どもに対する父親のあり方は「忠告や助言役」が40%にのぼり最も多くを占め、2番目は「信頼して干渉しない」が30%弱。続く「自ら模範を示す」が増える一方で「仲間のようにつき合う」が半減した。



父・母の家庭観～「マイホーム中心」と「仕事も趣味も」並ぶ

家庭に対する父親と母親のスタンスからみて、好ましい家庭像を4つのタイプに分けると「父親、母親ともに家庭づくりに気を配る」マイホームタイプと「父親、母親ともに仕事、趣味を持つ」独立独歩タイプが30%台で拮抗する。差が開いて「父親が威厳を持ち母親がもり立てる」伝統タイプと「父親は仕事、母親は家庭」の役割分業タイプが15%前後で並ぶ。



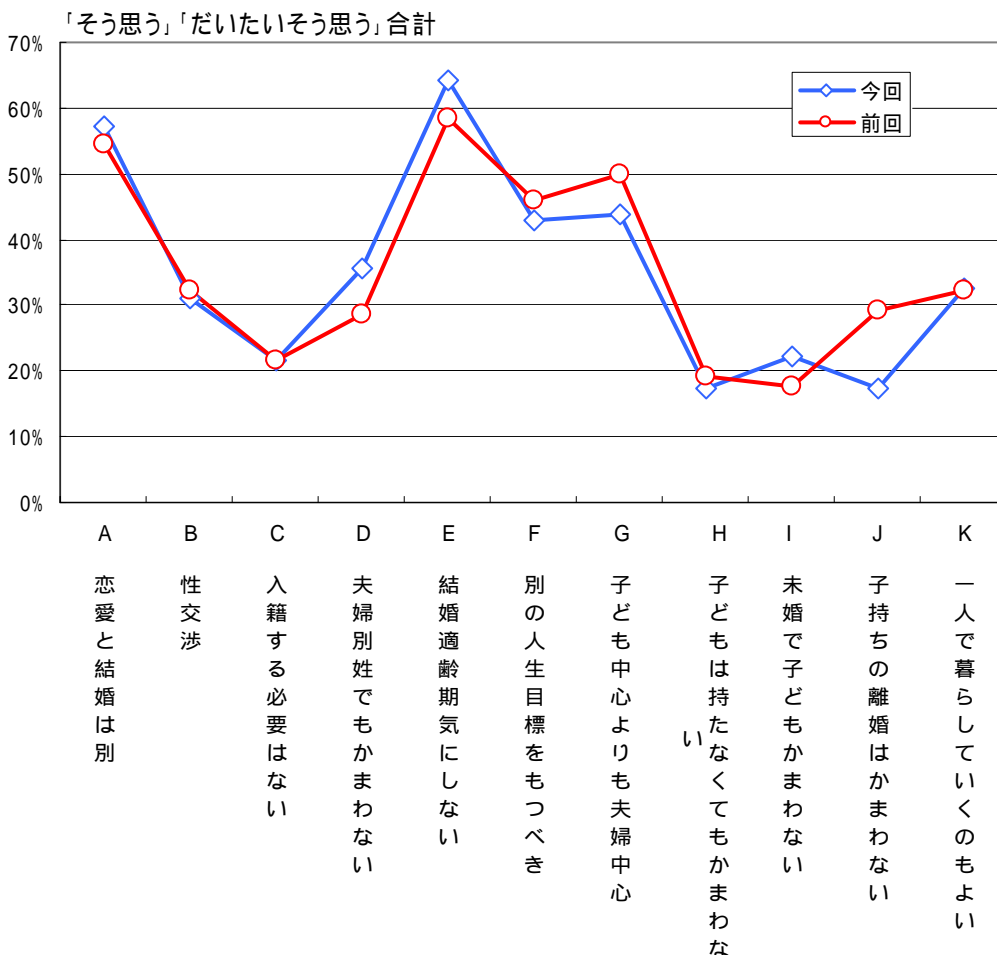
結婚をめぐる人生観

「適齢期は気にしない」増えて64% 続く「恋愛・結婚は別」

結婚、家庭をめぐる「既成のモラル、秩序に抗する生き方」について、あえて聞いた11項目のうち、肯定的な受けとめが半数を超えたのは2つ。「結婚適齢期は気にしない」の64%を最高に「恋愛と結婚は別」の57%と、いずれも前回に比べて度合いが高まった。「夫婦別姓でもかまわない」も36%に伸び「未婚の子持ち」も20%台に乗った。

子持ちの離婚～否定派が急増80%突破

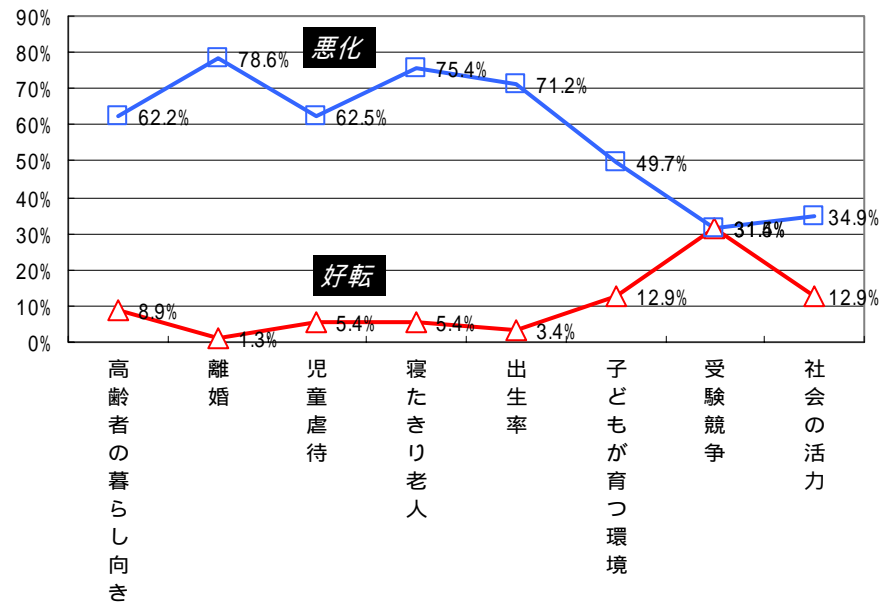
逆に、否定的な反応が50%ラインを超えたのは11項目のうち9つにのぼった。「子どもがいても離婚してよい」と「結婚しても子どもは持たなくてもよい」には80%台の高率で並ぶ。次いで「同居しても入籍しなくてもよい」と「未婚で子どもを持ってもよい」でも、拒否感が80%に迫り、容認に流れる社会的な風潮と一線を画す傾向がみられる。とくに「子どもがいても離婚してよい」に対する否定が13ポイントも急伸した。



家庭の周辺 10年後は？

増えるのは「離婚」トップに「寝たきり」「出生率」...

日本の家庭・家族をめぐる懸念について、10年後の見通しはどうか。9つ挙げた項目のうち、悪化・悲観的な予測が多数を占めたのは6つ。そのうち、最も悲観的なのは「離婚の増加」で80%に迫り「寝たきり老人の増加」「出生率の低下」がワースト3。



受験競争「変わらず」「激化」「緩和」が30%台で伯仲

改善・楽観が最も高いのは、受験競争の「緩和する」と「激化する」が30%台で伯仲し「変わらない」が少し上回る。「子どもの育つ環境」の楽観視は10%台にとどまる。現在と変わらないとするのが最も多いのは「社会の活力」で半数を占める。

単純集計

問1 あなたにとって「家族」というと、だれを思い浮かべますか(2人まで)

	全体	男性	女性
子ども	53.0%	48.6%	56.7%
夫	36.4%	4.0%	63.4%
妻	30.3%	64.5%	1.6%
親	17.3%	16.2%	18.3%
母親	14.9%	16.5%	13.6%
父親	13.5%	15.0%	12.3%
息子	13.4%	12.1%	14.4%
娘	7.0%	7.5%	6.5%
兄弟姉妹	5.3%	6.5%	4.2%
孫	2.0%	2.2%	1.8%
祖母	1.0%	0.3%	1.6%
祖父母	1.0%	0.6%	1.3%
祖父	0.6%	0.3%	0.8%
その他	0.4%	0.3%	0.5%

問2-A 夫婦間で

	全体	男性	女性
よく話す	61.9%	60.7%	62.9%
時々話す	17.3%	18.1%	16.7%
あまり話さない	4.8%	4.4%	5.2%
該当者がいない	15.3%	16.5%	14.4%
不明	0.6%	0.3%	0.8%

問2-B 子どもと

	全体	男性	女性
よく話す	48.7%	36.8%	58.7%
時々話す	23.7%	29.9%	18.5%
あまり話さない	5.8%	7.8%	4.2%
該当者がいない	20.7%	24.9%	17.2%
不明	1.0%	0.6%	1.3%

問2-C 父親と

	全体	男性	女性
よく話す	13.8%	10.6%	16.4%
時々話す	23.7%	22.4%	24.8%
あまり話さない	12.2%	13.1%	11.5%
該当者がいない	45.7%	48.3%	43.6%
不明	4.5%	5.6%	3.7%

問2-D 母親と

	全体	男性	女性
よく話す	26.3%	21.2%	30.5%
時々話す	28.3%	27.4%	29.0%
あまり話さない	8.7%	13.1%	5.0%
該当者がいない	33.4%	35.2%	31.9%
不明	3.4%	3.1%	3.7%

問2-E 孫と

	全体	男性	女性
よく話す	10.2%	7.5%	12.5%
時々話す	5.7%	5.0%	6.3%
あまり話さない	3.6%	3.4%	3.7%
該当者がいない	74.9%	78.5%	71.8%
不明	5.7%	5.6%	5.7%

問2-F 祖父母と

	全体	男性	女性
よく話す	4.0%	1.9%	5.7%
時々話す	7.4%	4.4%	9.9%
あまり話さない	5.3%	6.2%	4.4%
該当者がいない	77.3%	80.1%	74.9%
不明	6.1%	7.5%	5.0%

問2-G 兄弟姉妹間で

	全体	男性	女性
よく話す	17.8%	10.9%	23.5%
時々話す	39.8%	35.8%	43.1%
あまり話さない	19.7%	25.5%	14.9%
該当者がいない	16.1%	20.6%	12.3%
不明	6.7%	7.2%	6.3%

問3 あなたは、家族をわずらわしいと感じることがありますか

	全体	男性	女性
よくある	2.6%	2.2%	2.9%
たまにある	25.7%	22.1%	28.7%
あまりない	35.1%	36.1%	34.2%
まったくない	36.6%	39.6%	34.2%

問4 あなたは、自分の家族をどう思っていますか

	全体	男性	女性
かなり愛着がある	68.9%	63.6%	73.4%
まあ愛着がある	29.5%	34.3%	25.6%
あまり愛着はない	1.4%	1.9%	1.0%
ほとんど愛着はない	0.1%	0.3%	0.0%
不明	0.0%	0.0%	0.0%

問5 あなたは、自分の家族からどう思われていると感じますか

	全体	男性	女性
かなり愛着をもたれている	37.4%	33.3%	40.7%
まあ愛着をもたれている	57.7%	59.5%	56.1%
あまり愛着はもたれていない	4.4%	6.2%	2.9%
ほとんど愛着はもたれていない	0.6%	0.9%	0.3%
不明	0.0%	0.0%	0.0%

問6 あなたは、ふだんの家庭生活に、もっとあったほうがよいと思うのはどんなことですか(3つ以内)

	全体	男性	女性
おもいやり	42.3%	39.9%	44.4%
会話	39.2%	43.0%	36.0%
笑い	34.2%	33.0%	35.2%
くつろぎ	30.3%	31.2%	29.5%
家族の一体感	24.7%	24.9%	24.5%
自由	17.6%	17.4%	17.8%
しつけ	17.3%	19.3%	15.7%
親の権威	9.4%	10.3%	8.6%
その他	0.4%	0.9%	0.0%
特にない	15.1%	13.4%	16.4%
不明	0.3%	0.3%	0.3%

問7 あなたは「親戚付き合い」をどの程度行っていると思っていますか

	全体	男性	女性
よくしている	27.6%	22.7%	31.6%
まあしている	48.2%	45.8%	50.1%
あまりしていない	20.6%	28.7%	13.8%
ほとんどしていない	3.7%	2.8%	4.4%

問8 あなたが日ごろ「自分がその一員である」と強く感じているものを挙げてください(2つ以内)

	全体	男性	女性
家族	89.2%	84.7%	93.0%
勤めている企業・団体など	39.5%	45.2%	34.7%
隣近所・町内会	26.1%	28.3%	24.3%
趣味・スポーツなどの仲間や組織	14.9%	14.0%	15.7%
日本	3.6%	3.4%	3.7%
市町村	3.1%	3.7%	2.6%
信州	3.0%	2.5%	3.4%
国際社会	0.7%	0.6%	0.8%
アジア	0.4%	0.0%	0.8%
特にない	2.1%	2.2%	2.1%
不明	0.1%	0.0%	0.3%

問9-A 日常的な家計のやりくり

	全体	男性	女性
主に夫	9.9%	11.6%	8.5%
どちらかといえば夫	5.7%	6.7%	4.9%
双方で相談	20.8%	23.1%	18.8%
どちらかといえば妻	22.9%	23.5%	22.5%
主に妻	40.0%	35.1%	44.1%
不明	0.7%	0.0%	1.2%

問9-B テレビのチャンネル選択

	全体	男性	女性
主に夫	22.4%	19.0%	25.2%
どちらかといえば夫	21.8%	26.1%	18.2%
双方で相談	35.3%	33.6%	36.8%
どちらかといえば妻	11.7%	13.8%	10.0%
主に妻	6.2%	6.0%	6.4%
不明	2.5%	1.5%	3.3%

問9-C 車、家具など大きな買い物

全体	男性	女性
----	----	----

主に夫	33.5%	30.2%	36.2%
どちらかといえば夫	13.1%	13.1%	13.1%
双方で相談	44.1%	46.6%	41.9%
どちらかといえば妻	3.9%	4.9%	3.0%
主に妻	4.0%	4.5%	3.6%
不明	1.5%	0.7%	2.1%

問9-D 子どもの教育

	全体	男性	女性
主に夫	3.7%	2.5%	4.7%
どちらかといえば夫	3.5%	3.7%	3.4%
双方で相談	53.3%	49.6%	56.4%
どちらかといえば妻	22.5%	26.4%	19.3%
主に妻	14.5%	17.4%	12.2%
不明	2.4%	0.4%	4.1%

問9-E 将来の生活設計

	全体	男性	女性
主に夫	13.2%	12.3%	14.0%
どちらかといえば夫	8.4%	9.0%	7.9%
双方で相談	68.2%	66.8%	69.3%
どちらかといえば妻	4.5%	7.1%	2.4%
主に妻	4.0%	4.1%	4.0%
不明	1.7%	0.7%	2.4%

問10 お子さんが満3歳になるまでの間、どなたが保育しましたか。あるいは、していますか(2つ以内)

	全体	男性	女性
妻	89.5%	92.7%	87.1%
夫	24.8%	23.9%	25.6%
夫の親	23.4%	24.3%	22.7%
妻の親	12.8%	12.1%	13.2%
保育所などの施設	11.2%	9.3%	12.6%
その他の親族	3.4%	2.8%	3.8%
不明	1.4%	1.2%	1.6%

問11 あなたは、子育てについて心配ごとや特に注意していることを、これまでの経験を含めていくつでもお答えください

	全体	男性	女性
健康	72.7%	72.9%	72.6%
勉強や進学	58.2%	59.5%	57.1%
友達	56.2%	47.8%	62.8%
しつけ	55.9%	51.8%	59.0%
心身の発達	32.3%	32.8%	31.9%
非行	30.1%	33.6%	27.4%
教育費	25.7%	25.5%	25.9%
不登校	19.0%	19.4%	18.6%
ひきこもり・無気力	12.2%	13.4%	11.4%
性の問題	10.6%	7.3%	13.2%
その他	0.5%	0.4%	0.6%
特にない	4.4%	6.1%	3.2%
不明	1.4%	1.2%	1.6%

問 12 あなたが、老後についてもっとも不安なことは何でしょうか

	全体	男性	女性
自分や配偶者が寝たきりや痴呆になった時	44.7%	40.5%	48.3%
自分や配偶者が病気になる時	25.7%	28.3%	23.5%
生活費のこと	12.6%	15.6%	10.2%
同居の家族が減って孤独になった時	10.4%	8.4%	12.0%
子どもや後継者のこと	2.3%	2.5%	2.1%
不安なことはない	3.8%	4.0%	3.7%
不明	0.4%	0.6%	0.3%

問 13 あなたは老後、どなたに身の回りの世話をしてもらいたいと思いますか。あるいは現在世話を受けていますか(2つ以内)

	全体	男性	女性
夫または妻	58.1%	67.0%	50.7%
老人ホームなどの施設	26.1%	25.2%	26.9%
娘	24.6%	13.4%	33.9%
ホームヘルパー、家政婦	16.8%	13.7%	19.3%
息子	14.1%	18.1%	10.7%
息子の妻	6.0%	4.7%	7.0%
兄弟姉妹	2.6%	2.5%	2.6%
娘の夫	0.3%	0.3%	0.3%
その他	0.4%	0.6%	0.3%
考えていない	10.8%	12.5%	9.4%
不明	0.1%	0.0%	0.3%

問 14 あなたは現在の家庭生活に満足していますか

	全体	男性	女性
満足している	41.2%	42.1%	40.5%
まあ満足している	47.4%	46.1%	48.6%
やや不満	5.7%	5.0%	6.3%
不満	2.6%	3.1%	2.1%
どちらともいえない	3.1%	3.7%	2.6%
不明	0.0%	0.0%	0.0%

問 15 ことし学校を出て社会人になった子どもがいます。父親はその子に対してどういう態度をとるのが一番よいとお考えですか

	全体	男性	女性
忠告や助言を与える	40.6%	38.3%	42.6%
信頼して干渉しない	28.3%	29.0%	27.7%
自ら模範を示す	14.5%	15.6%	13.6%
仲間のようにつきあう	12.6%	13.4%	12.0%
その他	0.1%	0.0%	0.3%
わからない	3.0%	2.5%	3.4%
不明	0.9%	1.2%	0.5%

問 16 4軒の家庭があるとします。あなたは、どの家庭の様子がもっとも好ましいと思いますか

	全体	男性	女性
父親は家庭にも気をくばり、母親も家庭作りに専念している	34.7%	32.7%	36.3%

父親も母親も仕事や趣味を持ち、熱心に打ち込んでいる	33.8%	31.8%	35.5%
父親が一家の主人として威厳を持ち、母親は父親をもり立てている	16.8%	16.5%	17.0%
父親は仕事に力を注ぎ、母親は家庭をしっかりと守っている	14.5%	18.7%	11.0%
不明	0.3%	0.3%	0.3%

問 17 あなたは、家庭はどのような役割をしていると思いますか(3つ以内)

	全体	男性	女性
家族の休息、安らぎの場	60.8%	54.2%	66.3%
家族が互いに助けあう	53.4%	48.9%	57.2%
寝食など快適な生活の場	50.1%	48.3%	51.7%
子どもをしつけ、社会的ルールを身につけさせる	48.7%	49.2%	48.3%
生活の知恵や知識を子や孫に伝えていく	24.7%	24.9%	24.5%
経済生活の安定	16.9%	18.1%	15.9%
遊び・レジャーを通じて生活を楽しむ	14.9%	19.0%	11.5%
年をとった家族や病人の介護や扶養	8.9%	9.3%	8.6%
その他	0.1%	0.3%	0.0%
特にない	0.6%	0.6%	0.5%
不明	0.1%	0.3%	0.0%

問 18 あなたは、家庭の役割が今後どのようなになると思いますか(3つ以内)

	全体	男性	女性
家族が互いに助けあう	52.0%	48.9%	54.6%
家族の休息、安らぎの場	49.4%	44.2%	53.8%
寝食など快適な生活の場	39.8%	40.5%	39.2%
子どもをしつけ、社会的ルールを身につけさせる	37.4%	39.9%	35.2%
年をとった家族や病人の介護や扶養	25.0%	24.0%	25.8%
生活の知恵や知識を子や孫に伝えていく	23.0%	26.5%	20.1%
経済生活の安定	19.9%	18.7%	20.9%
遊び・レジャーを通じて生活を楽しむ	16.5%	16.8%	16.2%
その他	0.1%	0.3%	0.0%
特にない	2.7%	3.1%	2.3%
不明	0.3%	0.6%	0.0%

問 19-A 恋愛と結婚は別でもよい				そう思う	9.7%	7.2%	11.7%
	全体	男性	女性	だいたいそう思う	7.7%	6.9%	8.4%
そう思う	32.0%	30.5%	33.2%	あまりそう思わない	31.3%	34.9%	28.2%
だいたいそう思う	25.3%	27.7%	23.2%	そう思わない	50.0%	49.5%	50.4%
あまりそう思わない	21.4%	21.5%	21.4%	不明	1.4%	1.6%	1.3%
そう思わない	20.6%	19.9%	21.1%				
不明	0.7%	0.3%	1.0%				

問 19-B 結婚しなくても愛情があれば性交渉を持ってもかまわない				そう思う	9.5%	10.0%	9.1%
	全体	男性	女性	だいたいそう思う	12.8%	14.3%	11.5%
そう思う	11.6%	13.4%	10.2%	あまりそう思わない	27.8%	25.2%	30.0%
だいたいそう思う	19.5%	21.2%	18.0%	そう思わない	48.7%	49.8%	47.8%
あまりそう思わない	29.4%	33.3%	26.1%	不明	1.1%	0.6%	1.6%
そう思わない	38.5%	31.8%	44.1%				
不明	1.0%	0.3%	1.6%				

問 19-C 一緒に暮らしても入籍する必要はない				そう思う	5.8%	5.0%	6.5%
	全体	男性	女性	だいたいそう思う	11.5%	9.0%	13.6%
そう思う	8.7%	10.0%	7.6%	あまりそう思わない	38.6%	38.3%	38.9%
だいたいそう思う	12.9%	14.3%	11.7%	そう思わない	43.5%	47.7%	39.9%
あまりそう思わない	29.0%	26.5%	31.1%	不明	0.6%	0.0%	1.0%
そう思わない	48.6%	48.9%	48.3%				
不明	0.9%	0.3%	1.3%				

問 19-D 夫婦別姓でもかまわない				そう思う	16.1%	11.8%	19.6%
	全体	男性	女性	だいたいそう思う	16.5%	15.0%	17.8%
そう思う	18.5%	19.6%	17.5%	あまりそう思わない	31.4%	34.0%	29.2%
だいたいそう思う	17.0%	14.3%	19.3%	そう思わない	35.4%	39.3%	32.1%
あまりそう思わない	22.9%	22.1%	23.5%	不明	0.7%	0.0%	1.3%
そう思わない	40.3%	42.7%	38.4%				
不明	1.3%	1.2%	1.3%				

問 19-E 結婚適齢期という考え方は気にしない				望ましい	38.2%	43.0%	34.2%
	全体	男性	女性	仕方がない	49.7%	47.7%	51.4%
そう思う	41.1%	37.7%	43.9%	望ましくない	11.6%	9.0%	13.8%
だいたいそう思う	23.2%	23.1%	23.2%	不明	0.4%	0.3%	0.5%
あまりそう思わない	20.3%	25.5%	15.9%				
そう思わない	14.6%	12.5%	16.4%				
不明	0.9%	1.2%	0.5%				

問 19-F 結婚しても、結婚相手や家族とは別の人生目標をもつべき				できるだけ子どもが扶養すべきだ	63.4%	70.4%	57.4%
	全体	男性	女性	できるだけ社会保険で社会が扶養すべきだ	35.8%	28.3%	42.0%
そう思う	19.2%	16.2%	21.7%	不明	0.9%	1.2%	0.5%
だいたいそう思う	23.6%	24.6%	22.7%				
あまりそう思わない	33.0%	31.5%	34.2%				
そう思わない	23.2%	26.5%	20.4%				
不明	1.1%	1.2%	1.0%				

問 19-G 家庭は子ども中心よりも夫婦中心のほうがよい				すべての子どもたちに平等に配分	37.5%	42.7%	33.2%
	全体	男性	女性	長男または後継者に優先して配分	22.3%	24.3%	20.6%
そう思う	19.3%	18.1%	20.4%	親の介護への貢献を考慮して配分	20.7%	15.6%	25.1%
だいたいそう思う	24.4%	25.5%	23.5%	子どもの経済状況を考慮して配分	7.4%	6.9%	7.8%
あまりそう思わない	32.7%	32.4%	32.9%				
そう思わない	22.3%	23.1%	21.7%				
不明	1.3%	0.9%	1.6%				

問 19-H 結婚しても子どもは持たなくてもかまわない				わからない	11.6%	10.3%	12.8%
	全体	男性	女性	不明	0.4%	0.3%	0.5%

問 19-I 未婚で子どもを持ってもかまわない				そう思う	9.5%	10.0%	9.1%
	全体	男性	女性	だいたいそう思う	12.8%	14.3%	11.5%
そう思う	9.5%	10.0%	9.1%	あまりそう思わない	27.8%	25.2%	30.0%
だいたいそう思う	12.8%	14.3%	11.5%	そう思わない	48.7%	49.8%	47.8%
あまりそう思わない	27.8%	25.2%	30.0%	不明	1.1%	0.6%	1.6%
そう思わない	48.7%	49.8%	47.8%				
不明	1.1%	0.6%	1.6%				

問 19-J 子どもがいても離婚してかまわない				そう思う	5.8%	5.0%	6.5%
	全体	男性	女性	だいたいそう思う	11.5%	9.0%	13.6%
そう思う	5.8%	5.0%	6.5%	あまりそう思わない	38.6%	38.3%	38.9%
だいたいそう思う	11.5%	9.0%	13.6%	そう思わない	43.5%	47.7%	39.9%
あまりそう思わない	38.6%	38.3%	38.9%	不明	0.6%	0.0%	1.0%
そう思わない	43.5%	47.7%	39.9%				
不明	0.6%	0.0%	1.0%				

問 19-K 家庭を持たず一人で暮らしていくのもよい				そう思う	16.1%	11.8%	19.6%
	全体	男性	女性	だいたいそう思う	16.5%	15.0%	17.8%
そう思う	16.1%	11.8%	19.6%	あまりそう思わない	31.4%	34.0%	29.2%
だいたいそう思う	16.5%	15.0%	17.8%	そう思わない	35.4%	39.3%	32.1%
あまりそう思わない	31.4%	34.0%	29.2%	不明	0.7%	0.0%	1.3%
そう思わない	35.4%	39.3%	32.1%				
不明	0.7%	0.0%	1.3%				

問 20 長男・長女が高齢の親と同居することについて、あなたはどのように思いますか				望ましい	38.2%	43.0%	34.2%
	全体	男性	女性	仕方がない	49.7%	47.7%	51.4%
望ましい	38.2%	43.0%	34.2%	望ましくない	11.6%	9.0%	13.8%
仕方がない	49.7%	47.7%	51.4%	不明	0.4%	0.3%	0.5%
望ましくない	11.6%	9.0%	13.8%				
不明	0.4%	0.3%	0.5%				

問 21 あなたは、一般的に言って、親の扶養についてどのようにお考えですか				できるだけ子どもが扶養すべきだ	63.4%	70.4%	57.4%
	全体	男性	女性	できるだけ社会保険で社会が扶養すべきだ	35.8%	28.3%	42.0%
できるだけ子どもが扶養すべきだ	63.4%	70.4%	57.4%	不明	0.9%	1.2%	0.5%
できるだけ社会保険で社会が扶養すべきだ	35.8%	28.3%	42.0%				
不明	0.9%	1.2%	0.5%				

問 22 一般的に言って、あなたは子どもへの遺産配分についてどのようにお考えですか				すべての子どもたちに平等に配分	37.5%	42.7%	33.2%
	全体	男性	女性	長男または後継者に優先して配分	22.3%	24.3%	20.6%
すべての子どもたちに平等に配分	37.5%	42.7%	33.2%	親の介護への貢献を考慮して配分	20.7%	15.6%	25.1%
長男または後継者に優先して配分	22.3%	24.3%	20.6%	子どもの経済状況を考慮して配分	7.4%	6.9%	7.8%
親の介護への貢献を考慮して配分	20.7%	15.6%	25.1%				
子どもの経済状況を考慮して配分	7.4%	6.9%	7.8%				
わからない	11.6%	10.3%	12.8%				
不明	0.4%	0.3%	0.5%				

問 23-A 高齢者の暮らし向き	全体	男性	女性
良くなっている	8.9%	8.1%	9.7%
現在と変わらない	28.7%	26.8%	30.3%
悪くなっている	62.2%	65.1%	59.8%
不明	0.1%	0.0%	0.3%

問 23-B 離婚	全体	男性	女性
増えている	78.6%	75.1%	81.5%
現在と変わらない	20.0%	22.7%	17.8%
減っている	1.3%	1.9%	0.8%
不明	0.1%	0.3%	0.0%

問 23-C 児童虐待	全体	男性	女性
増えている	62.5%	60.4%	64.2%
現在と変わらない	32.0%	33.3%	30.8%
減っている	5.4%	5.9%	5.0%
不明	0.1%	0.3%	0.0%

問 23-D 寝たきり老人	全体	男性	女性
増えている	75.4%	76.6%	74.4%
現在と変わらない	19.0%	19.3%	18.8%
減っている	5.4%	3.7%	6.8%
不明	0.1%	0.3%	0.0%

問 23-E 出生率	全体	男性	女性
上昇している	3.4%	3.7%	3.1%
現在と変わらない	24.3%	21.8%	26.4%
低下している	71.2%	73.5%	69.2%
不明	1.1%	0.9%	1.3%

問 23-F 子どもが育つ環境	全体	男性	女性
良くなっている	12.9%	13.1%	12.8%
現在と変わらない	37.4%	36.1%	38.4%
悪くなっている	49.7%	50.8%	48.8%

問 23-G 受験競争	全体	男性	女性
厳しくなっている	31.4%	27.4%	34.7%
現在と変わらない	36.8%	36.8%	36.8%
緩和されている	31.5%	35.5%	28.2%
不明	0.3%	0.3%	0.3%

問 23-H 社会の活力	全体	男性	女性
増えている	12.9%	11.5%	14.1%
現在と変わらない	51.8%	48.3%	54.8%
減っている	34.9%	39.9%	30.8%
不明	0.3%	0.3%	0.3%

問 24 あなたは、どの政党を支持していますか	全体	男性	女性
自民党	25.1%	27.4%	23.2%
民主党	13.4%	13.4%	13.3%
公明党	2.3%	1.9%	2.6%
共産党	2.3%	2.8%	1.8%
社民党	1.6%	1.2%	1.8%
国民新党	0.9%	0.9%	0.8%
新党日本	0.6%	0.9%	0.3%
その他の政党	0.1%	0.3%	0.0%
支持する政党はない	30.3%	27.7%	32.4%
なんともいえない	23.0%	22.4%	23.5%
不明	0.6%	0.9%	0.3%

調査票

<第1部 あなたのご家族について>

問1 あなたにとって「家族」というと、だれを思い浮かべますか。2人まで挙げてください。

父親	息子	祖父母
母親	娘	孫
親	子ども	兄弟姉妹
夫妻	祖父	その他
妻	祖母	()

問2 あなたは、ふだん家族とどのくらい話をしていますか。同居していない場合も含めてお答えください。該当する番号に をお付けください。

		よく話す	時々話す	あまり話さない	該当者がいない
A	夫婦間で				
B	子どもと				
C	父親と				
D	母親と				
E	孫と				
F	祖父母と				
G	兄弟姉妹間で				

問3 あなたは、家族をわずらわしいと感じることがありますか。
よくある たまにある あまりない まったくない

問4 あなたは、自分の家族をどう思っていますか。
かなり愛着がある あまり愛着はない
まあ愛着がある ほとんど愛着はない

問5 あなたは、自分の家族からどう思われていると感じますか。
かなり愛着をもたれている あまり愛着はもたれていない
まあ愛着を持たれている ほとんど愛着はもたれていない

問6 あなたは、ふだんの家庭生活に、もっとあったほうがよいと思うのはどんなことですか。3つ以内でお答えください。

会話	親の権威
笑い	しつけ
くつろぎ	家族の一体感
自由	その他()
おもいやり	特にない

問7 あなたは「親せき付き合い」をどの程度行っていると思っていますか。
よくしている あまりしていない
まあしている ほとんどしていない

問8 あなたが日ごろ「自分がそこの一員である」と強く感じているものを挙げてください。2つ以内でお答えください。

家族	信州
隣近所・町内会	日本
勤めている企業・団体など	アジア
趣味・スポーツなどの仲間や組織	国際社会
市町村	特にない

次の問9は現在配偶者がいる方にお尋ねします

問9 家庭でものごとを決める時、発言権をもつのはどちらですか。該当する番号に をお付けください。

		主に夫	どちらかといえは夫	双方で相談	どちらかといえは妻	主に妻
A	日常的な家計のやりくり					
B	テレビのチャンネル選択					
C	車、家具など大きな買い物					
D	子どもの教育					
E	将来の生活設計					

次の問10、問11は子どもがいる方にお尋ねします

問10 お子さんが満3歳になるまでの間、どなたが保育しましたか。あるいは、していますか。2つ以内でお答えください。

妻	夫の親
夫	その他の親族
妻の親	保育所などの施設

問11 あなたは、子育てについて心配ごとや特に注意していることを、これまでの経験を含めていくつでもお答えください。

非行	勉強や進学
不登校	健康
心身の発達	教育費
ひきこもり・無気力	友達
性の問題	その他()
しつけ	特にない

全員の方にお尋ねします

問12 あなたが、老後についてもっとも不安なことは何でしょうか。

自分や配偶者が寝たきりや痴呆になった時
同居の家族が減って孤独になった時
自分や配偶者が病気になった時
子どもや後継者のこと
生活費のこと
不安なことはない

問13 あなたは老後、どなたに身の回りの世話をしてもらいたいと思いますか。あるいは現在世話を受けていますか。2つ以内でお答えください。

夫または妻	兄弟姉妹
息子	ホームヘルパー、家政婦
息子の妻	老人ホームなどの施設
娘	その他()
娘の夫	考えていない

問14 あなたは現在の家庭生活に満足していますか。

満足している	不満
まあ満足している	どちらともいえない
やや不満	

< 第2部 日本の家族について >

問15 ことし学校を出て社会人になった子どもがいるとします。父親はその子に対してどのような態度をとるのが一番よいとお考えですか。

- | | |
|------------|-----------|
| 自ら模範を示す | 信頼して干渉しない |
| 忠告や助言を与える | その他() |
| 仲間のようにつきあう | わからない |

問16 4軒の家庭があるとします。あなたは どの家庭の様子がもっとも好ましいと思えますか。
 父親が一家の主人として威厳を持ち、母親は父親をもり立てている
 父親も母親も仕事や趣味を持ち、熱心に打ち込んでいる
 父親は仕事に力を注ぎ、母親は家庭をしっかりと守っている
 父親は家庭にも気をくばり、母親も家庭づくりに専念している

問17 あなたは、家庭はどのような役割をしていると思えますか。3つ以内でお答えください。

- 寝食など快適な生活の場
- 子どもをしつけ、社会的ルールを身につけさせる
- 生活の知恵や知識を子や孫へ伝えていく
- 遊び・レジャーを通じて生活を楽しむ
- 年をとった家族や病人の介護や扶養
- 家族の休息、安らぎの場
- 家族が互いに助けあう
- 経済生活の安定
- その他()
- 特にない

問18 あなたは、家庭の役割が今後どのようになると思えますか。3つ以内でお答えください。

- 寝食など快適な生活の場
- 子どもをしつけ、社会的ルールを身につけさせる
- 生活の知恵や知識を子や孫に伝えていく
- 遊び・レジャーを通じて生活を楽しむ
- 年をとった家族や病人の介護や扶養
- 家族の休息、安らぎの場
- 家族が互いに助け合う
- 経済生活の安定
- その他()
- 特にない

問19 次のA～Kについて、あなたはどう思いますか。該当する番号に をお付けください。

		そう思う	そだいたい思う	そう思わない あまり	そう思わない
A	恋愛と結婚は別でもよい				
B	結婚しなくても愛情があれば性交渉をもってかまわない				
C	一緒に暮らしても入籍する必要はない				
D	夫婦別姓でもかまわない				
E	結婚適齢期という考え方は気にしない				
F	結婚しても、結婚相手や家族とは別の人生目標をもつべき				
G	家庭は子ども中心より夫婦中心の方がよい				
H	結婚しても子どもは持たなくてもかまわない				
I	未婚で子どもを持ってもかまわない				

J	子どもがいても離婚してかまわない				
K	家庭を持たず一人で暮らしていくのもよい				

問20 長男・長女が高齢の親と同居することについて、あなたはどのように思いますか。
望ましい 仕方がない 望ましくない

問21 あなたは、一般的に言って、親の扶養についてどのようにお考えですか。
できるだけ子どもが扶養すべきだ
できるだけ社会保障で社会が扶養すべきだ

問22 一般的に言って、あなたは子どもへの遺産配分についてどのようにお考えですか。
すべての子どもたちに平等に配分
長男または後継者に優先して配分
親の介護への貢献を考慮して配分
子どもの経済状況を考慮して配分
わからない

問23 次のA～Hについて、現在と比べて10年後の日本はどのような状況になっているとお考えですか。

A	高齢者の暮らし向き よくなっている	現在と変わらない	悪くなっている
B	離婚 増えている	現在と変わらない	減っている
C	児童虐待 増えている	現在と変わらない	減っている
D	寝たきり老人 増えている	現在と変わらない	減っている
E	出生率 上昇している	現在と変わらない	低下している
F	子どもが育つ環境 良くなっている	現在と変わらない	悪くなっている
G	受験競争 厳しくなっている	現在と変わらない	緩和されている
H	社会の活力 増えている	現在と変わらない	減っている

問24 あなたは、どの政党を支持していますか。

自民党	国民新党
民主党	新党「日本」
公明党	その他の政党()
共産党	支持する政党はない
社民党	なんともいえない

<フェイスシート>

F 1	性別	男性	女性
F 2	年代層	20代 30代 40代	50代 60代 70歳以上
F 3	居住地	北信	東信 中信 南信
F 4	市郡	市部	郡部
F 5	職業	農・林・漁業 事務・技術職 現業労働 サービス職 管理職・役員 商工自営	自由業 主婦 学生 無職 その他 ()

F 6 あなたは現在、結婚していますか。
 結婚している F 7、8、9へ
 結婚したことがない F 10へ
 離別・死別 F 10へ

F 7 (F 6で「結婚している」とお答えの方へ) 結婚年数
 0年～10年未満 30年以上～40年未満
 10年以上～20年未満 40年以上～50年未満
 20年以上～30年未満 50年以上

F 8 (F 6で「結婚している」とお答えの方へ) 自分の親との居住関係
 自分と同居 老人ホームなどの施設にいる
 自分の兄弟姉妹と同居 その他()
 親だけで暮らしている 現在、親はいない

F 9 (F 6で「結婚している」とお答えの方へ) 配偶者の親との居住関係
 自分と同居
 配偶者の兄弟姉妹と同居
 親だけで暮らしている
 老人ホームなどの施設にいる
 その他()
 現在、親はいない

全員の方にお尋ねします

F 10 あなたは、子どもがいますか。いる場合は何人ですか。
 0人(いない) F 13へ
 1人 4人 F 11、12、13へ
 2人 5人以上
 3人

F 11 (F 10で ~とお答えの方へ) そのうち一番下の子どもの現在の状態
 就学前 高校生・大学生
 小、中学生 就職

F 12 (F 10で ~とお答えの方へ) そのうち同居している子どもの人数
 0人 3人
 1人 4人
 2人 5人以上

F 13 住居 持ち家 持ち家でない

- | | | | |
|------|--|----------------------------------|--|
| F 14 | 出生地 | 長野県内 | 長野県外 (都道府県) |
| F 15 | 同居している家族の構成 (あなた自身を含む) | あなた一人だけ
夫婦だけの世帯
親と同居の二世帯世帯 | 子どもと同居の二世帯世帯
親・子・孫の三世帯世帯
その他 () |
| F 16 | 同居している家族の人数 (あなたを除く) | 0人
1人
2人
3人 | 4人
5人
6人
7人以上 |
| F 17 | 同居している65歳以上の家族の人数 (あなたを除く) | 0人
1人 | 2人
3人以上 |
| F 18 | 世間の一般的な暮らし向きを6つに区分すると、あなたの家庭はどのあたりにあてはまるとお考えですか。 | 上の上
上の下
中の上 | 中の下
下の上
下の下 |